

★シンポジウム★



相模原事件と精神障害者

～胸を張って、生きていこう～

2016年 **11月6日(日)** 14:00～16:40

■会場 大阪人間科学大学 庄屋学舎 OHSホール
阪急京都線「正雀」から徒歩5分、JR京都線「岸辺」から徒歩10分
(摂津市庄屋。裏面に会場案内図があります)

■参加無料、事前申し込み不要、先着400人、手話通訳あり
(障害への特別な配慮が必要な方は、できるだけ10月14日までに主催者へご連絡ください)

神奈川県で凄惨な事件が起きました。障害者の存在を否定する差別思想による犯行でした。なぜ防げなかったのか、どうして加害者はそんな考えを抱いたのか、精神障害者の今後に事件はどう影響するのか。障害があろうとなかろうと、堂々と生きていける世の中にするために、徹底討論します。

◆基調講演 「地域精神保健と相模原事件」
竹島 正 (全国精神保健福祉連絡協議会 会長)

◆シンポジスト (あいうえお順)
大槻和夫 (大阪精神医療人権センター代表理事、弁護士)
倉町公之 (大阪府精神障害者家族会連合会 会長)
佐藤恵美 (精神障害と社会を考える啓発の会 代表理事)
原 昌平 (読売新聞大阪本社 編集委員)
山本深雪 (大阪精神障害者連絡会 代表)
コーディネーター : 殿村壽敏 (大阪精神保健福祉協議会理事)

後援＝精神障害者社会復帰促進協会、大阪精神保健福祉士協会、
地域精神保健福祉機構(コンボ)

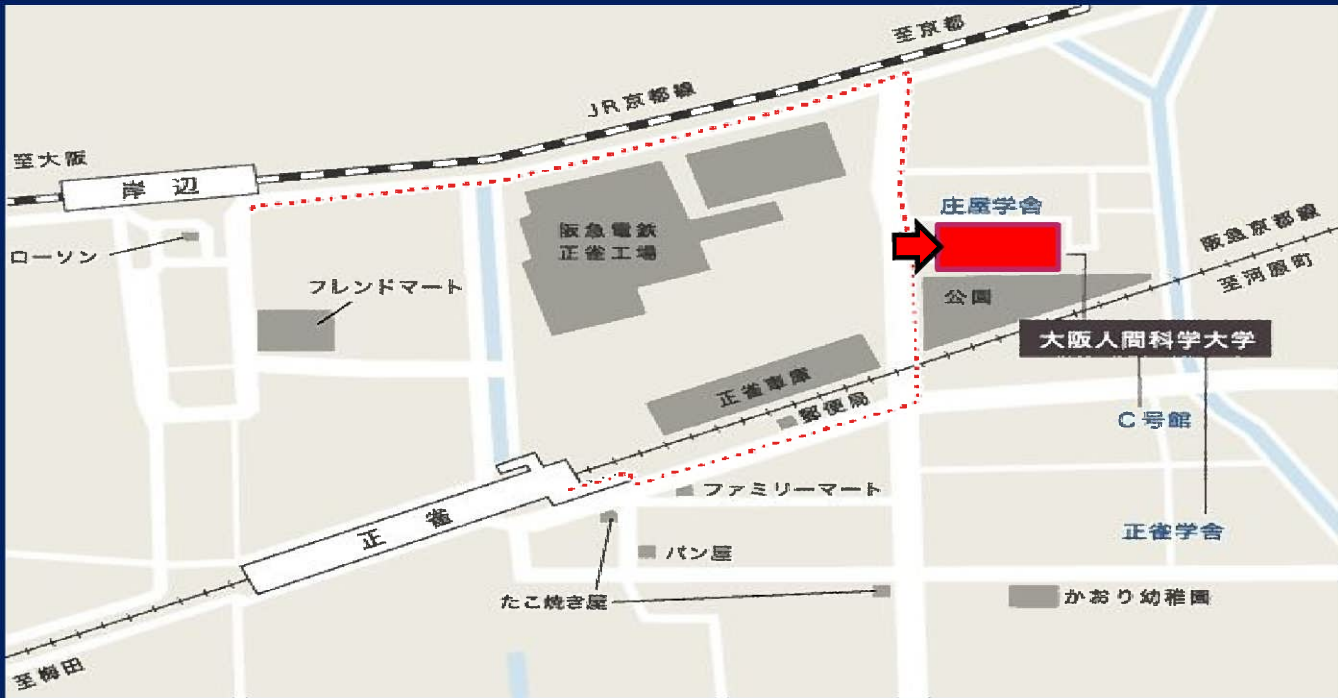
賛同＝澤井登志(大阪府人権協会)、小出保廣(大阪人間科学大学)

主催 大阪精神保健福祉協議会 (会長 高橋幸彦)

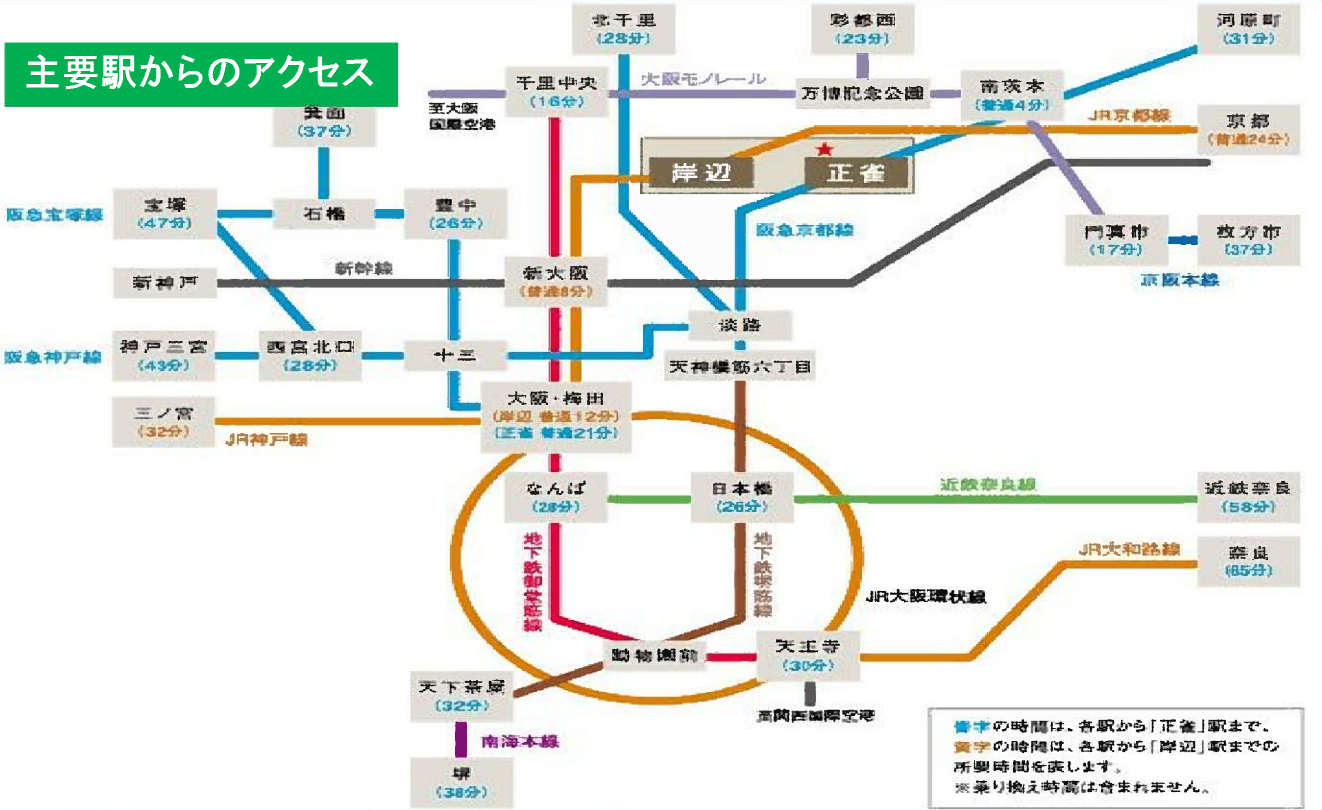
TEL 072-255-5611 FAX 06-4791-4895 omhc@bz03.plala.or.jp

【会場】 学校法人薫英学園
大阪人間科学大学 庄屋学舎
 (大阪府摂津市庄屋1-12-13 電話代表06-6381-3000)
 ※当日の電話問い合わせは 072-255-5611(大阪精神保健福祉協議会)

**駐車場は
ありません！**



主要駅からのアクセス



■ ところがシンドイときシリーズ

ストレスとうつ予防

- 事前申込不要 / 各回定員70名
- 各回資料代 500円
- 主催 / NPO法人 精神障害と社会を考える啓発の会
- 共催 / 大阪市立総合生涯学習センター
- 後援 / (一般社団法人) 大阪精神保健福祉協議会 (社会福祉法人) 財団法人 薫英学園 (社会福祉法人) 財団法人 薫英学園

会場 **難波市民学習センター講堂** OCATビル4階



講師 **中川 晶** 先生
(奈良学芸大学保健医療学専攻教授、
 ながのわ中之区クリニック院長)

平成28年度大阪市NPO・市民活動企画助成事業

第1回 11月19日(土)
 13時30分受付
 14時開始
 ● ストレスの正体と脳と身体の関係
 ● 質疑応答

第2回 12月3日(土)
 13時30分受付
 14時開始
 ● ストレスの対処方法と治療について
 ● 質疑応答 ● 制度サービスの紹介

連絡先 080-3784-0528 (18時以降) Mail: utsu@seishakai.com
<http://www.seishakai.com>

(このチラシは(福)精神障害者社会復帰促進協会ふれあいの里が印刷をしました)